

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	県内における高次脳機能障害者の実態調査と社会資源調査および新たな資源開発と関係機関との支援ネットワーク作りのための研究
事業目的	<p>県内の高次脳機能障害者の実態を把握するとともに、社会資源についても調査し、実態と社会資源のマッチングの状況を把握する。</p> <p>足りない資源に関しては、その種類・数等を把握するとともに、その開発のための検討を行う。また、高次脳機能障害と診断がつかなかった方を、PETを使って診断することで、新たな治療・支援方針を見出す。</p>
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 高次脳機能障害者実態調査および考察 県内の医療機関、福祉サービス提供施設等にアンケート用紙を郵送し、対象となる高次脳機能障害者を介護している者に依頼し、アンケート調査を実施し、それを集計・分析した。 2 医療機関・福祉施設における高次脳機能障害者に対するリハビリ、訓練等の資源調査および考察 県内の医療機関、福祉施設に対してアンケートを実施し、その結果を集計・分析した。 3 PET検査による診断 明らかに高次脳機能障害と診断されていない10名について、PET・MRI検査を実施し、障害を確定し、支援の一助とする。
事業実施結果及び効果	<ol style="list-style-type: none"> 1 高次脳機能障害者実態調査について 回収数147件、実態としては受症後心身両面に後遺症を抱え、退学・離職を余儀なくされ、家族の介護と年金収入に依存している当事者が多いことがわかった。医療・福祉サービスを受けてはいるが、日常生活に支障をきたして、専門のカウンセラーや相談機関に関するニーズが高いことがわかった。 2 社会資源調査について 専門の療法士やケースワーカーが必要とされていることと、職員の知識・情報不足やマンパワー不足や、地域での支援体制の不整備も指摘されていた。 3 PET・MRI診断を試みて 対象となった殆どの患者に前頭葉あるいは側頭葉に何らかの損傷を認め、全症例に脳萎縮・脳質の拡大が認められ、高次脳機能障害との関連が推測された。

事業主体	〒761-8057 香川県高松市田村町1114番地 社会福祉法人 かがわ総合リハビリテーション事業団 TEL: 087-867-7686 E-MAIL: shogai-shien@mx81.tiki.ne.jp
------	---